

保険者努力支援制度（青森市の状況）について

1 配点・得点等の推移

保険者努力支援制度は、努力の成果の保険料への反映を理念としているため、令和2年度の国保事業費納付金の算定に反映させるため、国は、今年度中に交付見込額を示す予定。

			2018年度(平成30年度) 交付分			2019年度(平成31年度) 交付分A			2020年度(令和2年度) 申請分B			増減(B-A)	
			配点	得点	得点率	配点	得点	得点率	配点	得点	得点率	得点	得点率
保険者 共通 指標	指標1	特定健診受診率・特定保健指導実施率・メタボ該当者及び予備群の減少率	150	20	13.3%	150	15	10.0%	190	0	0.0%	△15	△10.0%
	指標2	がん検診受診率・歯周疾患(病)検診受診率	55	25	45.5%	55	25	45.5%	70	20	28.6%	△5	△16.9%
	指標3	糖尿病等の重症化予防の取組の実施状況	100	100	100.0%	100	100	100.0%	120	120	100.0%	20	0.0%
	指標4	個人インセンティブ・分かりやすい情報提供	95	80	84.2%	90	75	83.3%	110	80	72.7%	5	△10.6%
	指標5	重複服薬者に対する取組の実施状況	35	35	100.0%	50	0	0.0%	50	50	100.0%	50	100.0%
	指標6	後発医薬品の促進の取組・使用割合	75	20	26.7%	135	20	14.8%	130	10	7.7%	△10	△7.1%
国保 固有 指標	指標1	収納率向上に関する取組の実施状況	100	25	25.0%	100	10	10.0%	100	0	0.0%	△10	△10.0%
	指標2	データヘルス計画策定状況	40	40	100.0%	50	50	100.0%	40	40	100.0%	△10	0.0%
	指標3	医療費通知の取組の実施状況	25	25	100.0%	25	5	20.0%	25	25	100.0%	20	80.0%
	指標4	地域包括ケア推進の取組の実施状況	25	0	0.0%	25	10	40.0%	25	25	100.0%	15	60.0%
	指標5	第三者求償の取組の実施状況	40	40	100.0%	40	38	95.0%	40	35	87.5%	△3	△7.5%
	指標6	適正かつ健全な事業運営の実施状況	50	35	70.0%	60	42	70.0%	95	77	81.1%	35	11.1%
体制構築加算(基礎点)			60	60	100.0%	40	40	100.0%	-	-	-	-	-
合計			850	505	59.4%	920	430	46.7%	995	482	48.4%	52	1.7%

※令和2年度交付金の得点は、今後予定されている国・県の自己採点結果により増減することがある。

2 配点状況

配点状況は毎年度変更となっているが、令和2年度の評価指標において、特定健診受診率・特定保健指導実施率、法定外繰入という重要かつ基本的な事項に限定し始めてマイナス点を導入、各保険者の一律加点の廃止を行うなど、めりはりを一層強化する。

共通指標の主な評価指標をみると、
○指標1は、疾病予防・健康づくりを促進する観点から配点割合を高め、平成29年度実績で受診率等が目標値(60%)を達成している市町村を高く評価(50点)する。
○一方、マイナス点として、特定健診では受診率が20%未満の市町村は25点、同20~30%未満の市町村は10点減点するほか、目標値を達成せず2年連続で受診率が低下している市町村も10点減点する。
○指標2から4についても、疾病予防・健康づくりを推進するため、配点割合を高める。

国保指標の主な評価指標をみると、
○指標3は、医療費通知については各市町村の達成状況が高いため、配点を20点から15点に引き下げる半面、確定申告の添付書類として医療費通知のニーズが高まっていることから、「確定申告に使用できるよう、適切な時期に通知している場合」には、10点を加点できるようにしている。
○指標6は、決算補填等目的の法定外一般会計繰入等を行っているかどうかの評価指標が新設されて、平成30年度決算で法定外繰入等を行っていない場合に35点を加点できる一方で、赤字削減・解消計画の未策定などの場合は最大30点減点する。



全国の保険者間でより点差が大きくなる制度（交付金に対するインセンティブ強化）

3 得点状況

共通指標の主な評価指標をみると、
○指標1は、国の評価基準の難易度が上がったため、今年度は得点が見込まれない。
○指標5は、今年度から新たに取組を開始したことから、得点が大幅増となる。
○指標6は、国の評価基準の難易度が上がったため、今年度は得点増が見込まれない。

国保指標の主な評価指標をみると、
○指標1は、国の評価基準の難易度が上がったため、今年度は得点が見込まれない。
○指標3は、医療費通知の様式を青森県国民健康保険連合会が改善したため、県内委託市町村の全てが得点増となる。
○指標6は、新設された評価指標（法定外繰入解消等）での得点により、得点が上昇となる。

4 交付金額

・平成30年度 **78,862千円** ・平成31年度（見込） **73,748千円**



令和2年度の交付金額は、合計得点率が前年度と同等程度のため、同額程度となる見通しである。